

たがしま21

[山川 恒雄] 25-3820

[澤本 長俊] 38-2153

対話集会開催

国政の政権交代を受け、多くの市民の皆さんから「これからわれわれの暮らしはどうなるのか」「高島市政への影響は」等々新政権への期待と不安の声が寄せられています。また、自民党会派の分裂による滋賀県政の今後と、西川市政の現状についていろいろ聞かせて欲しいとの声を受け、朽木と新旭で対話集会を開催しました。

当日は、滋賀県の嘉田知事と清水鉄次議員にも同席いただき、市政のみならず県政や国政の動向についての貴重な意見交換の場となりました。参加いただいた市民の皆さんから「マスコミ等の偏った情報により誤解をしていたが、話を聞いてよくわかった」「今後とも県と市が一体となって、県民市民のために頑張って欲しい」との温かいご支援の声も多く頂きました。

これからも、知事や県議を交えた対話集会を多くもちたいと思います。

一人一人の行動で 温暖化を防ごう

チェックしてみよう!

- エアコンを冷房は28度、暖房は20度にする。
- 見ていらないテレビは消す。
- 照明器具はこまめに消す。
- 温水洗浄便座のふたを閉める。
- 使わない家電製品はコンセントを抜く。
- 家族が同じ部屋で団らんし、冷暖房と照明の利用を減らす。
- お風呂の湯で体や頭を洗い、シャワーを使わない。
- 歯磨きの時、水道を出しつづけない。
- 買い物はマイバッグを持つて行く。
- 入浴は家族が順番に次々に入る。
- 近い所は歩くか、自転車で行く。
- 部屋でテレビゲームをするより、外で遊ぶ。

家庭で電気をたくさん使うのは!

	① エアコン	② 冷蔵庫	③ 照明器具	④ テレビ	⑤ 電気カーペット	⑥ 温水洗浄便座
3	4	9	15	5	15	6
%	%	%	%	%	%	%
6	1	5	6	8	5	5
%	%	%	%	%	%	%

高島公明会

小島 洋祐

国政も「大政党だ!」

8月30日に執行された衆議院議員総選挙において、長期に渡る自民党政治から民主党に政権が移るという大変革が良識ある選挙民の選択によって行われた結果、与野党が大きく入れ替わった新たな民主党政治が9月16日からスタートしました。

このような大きな変革によって、2大政党による政治が現実のものとなり、今まで行われていなかつたチェック機能も上手く働き、行政も良い方向に向かうのではないかと思います。このことは、私達を取り巻く地方政治においても同じ事が言えると思います。

高島市におきましても2月に市長の交代があり、良いところは残し悪汁は取り除く、新たな行政に臨んでおられる。

高島市民クラブは民主党系の会派であり、2大政党による国政運営の実現の為、今まで长期に渡り頑張つきました。ここに積年の夢が実現したことを大変喜んでいます。

これも心ある市民の皆さんのお陰と感謝申し上げる次第であります。今後とも宜しくお願いします。

高島市民クラブ

八田 吉喜

会派だより

九月定例会 討論の概要

○平成20年度高島市一般会計決算の認定・賛成討論

景気低迷と経済危機に対し、限られた財源の中で住民サービスの維持向上を図り、市民生活優先の政策を展開した。

○平成20年度高島市国民健康保険特別会計決算の認定・賛成討論

20年度は、生活習慣病予防・疾患の早期発見の為の特定健康診断の実施をするなど、増え続ける保険給付の抑制に努め、国保会計の健全な運営に努めた。

○平成20年度高島市後期高齢者医療事業特別会計決算の認定・賛成討論

広域連合との緊密な連携のもと、制度の安定・定着に取組み、後期高齢者医療会計の健全な運営に努めていた。

○平成21年度高島市一般会計補正予算案・賛成討論

携帯電話の不感地域解消を図る、鉄塔設置費、野生獣個体調整施設の経費、国の経済危機対策交付金を活用した事業など、市民生活に必要な事業である。

○饗庭野演習場における日米共同演習に反対する請願書・反対討論

日米合同演習に関しては、武力行使を禁じた日本国憲法下における自衛隊のあり方として、他を攻撃することなく、もっぱら守りによつて自己を防衛する専守防衛の理念から決して逸脱するものでなく、自衛力・防衛力の向上の為の訓練である。

なお、本請願の趣旨の中で、本演習を「人殺し」の訓練と表現されていふことについては、到底看過できない。

○陸上自衛隊の定員確保を求める意見書案・賛成討論

市内経済の活性化や市財政の健全化のため自衛隊の定員確保を求める。

**日本共産党
高島市会議員団**

8月30日に執行された衆議院議員総選挙において、長期に渡る自民党政治から民主党に政権が移るという大変革が良識ある選挙民の選択によって行われた結果、与野党が大きく入れ替わった新たな民主党政治が9月16日からスタートしました。

このような大きな変革によって、2大政党による政治が現実のものとなり、今まで行われていなかつたチェック機能も上手く働き、行政も良い方向に向かうのではないかと思います。このことは、私達を取り巻く地方政治においても同じ事が言えると思います。

高島市におきましても2月に市長の交代があり、良いところは残し悪汁は取り除く、新たな行政に臨んでおられる。

高島市民クラブは民主党系の会派であり、2大政党による国政運営の実現の為、今まで长期に渡り頑張つきました。ここに積年の夢が実現したことを大変喜んでいます。

これも心ある市民の皆さんのお陰と感謝申し上げる次第であります。今後とも宜しくお願いします。

**高島病院の新築支援を県に要請
県健康福祉部長・次長が対応**

8月24日、県健康福祉部と懇談要請を行いました。

高島病院新築を目前にしています。が、先日、国から病院耐震化整備交付金10億5、500万円の内示がありました。しかし、総事業費70億円の一部であり、市は県からのさらなる財政支援を必要としています。

日本共産党議員団は、節木県議員と共に県健康福祉部長へ県独自の財政支援を要請しました。部長は「地域にとって高島病院の重要性は十分理解しており、財政厳しい折ですが、しっかりと受け止めます」と答えました。

右から
栗津議員
森脇議員
福井議員
節木県議
県健康
福祉部長